



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 林兼産業株式会社

コード番号 2286 URL <http://www.hayashikane.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 橋本 鉄志

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長

(氏名) 松尾 和成

TEL 083-266-0210

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	38,749	△5.2	659	74.3	619	92.2	448	199.3
23年3月期第3四半期	40,863	0.4	378	△64.7	322	△65.7	149	△69.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 488百万円 (983.2%) 23年3月期第3四半期 45百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	5.04	—
23年3月期第3四半期	1.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	31,136	5,363	15.6
23年3月期	27,506	4,884	16.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 4,865百万円 23年3月期 4,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△2.8	400	44.9	320	72.3	180	—	2.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	89,100,000 株	23年3月期	89,100,000 株
24年3月期3Q	60,529 株	23年3月期	59,976 株
24年3月期3Q	89,039,858 株	23年3月期3Q	89,040,941 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、昨年3月に発生した東日本大震災の影響により、企業業績の回復基調は鈍り、雇用・所得情勢の持ち直しの動きは弱まりました。食品業界におきましては、個人消費が低調に推移するなか、食の安全・安心を脅かす食中毒事件や、原発事故による放射性セシウム問題が発生するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか当社グループは、中期経営計画「プラス2012」（平成22年3月期～平成24年3月期）に掲げた重点戦略、事業別戦略を推進し、収益力と企業体質の強化に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、前連結会計年度における連結子会社の減少による減収や、畜産用飼料および水産物の販売数量の減少により387億49百万円（前年同期比5.2%減少）となりました。損益面におきましては、魚肉ねり製品の販売単価の下落や食肉加工品原料の値上がりなどがあったものの、養魚用飼料の主原料価格が安定的に推移したことなどにより飼料事業の収益が改善し、営業利益6億59百万円（前年同期比74.3%増加）、経常利益6億19百万円（前年同期比92.2%増加）となりました。四半期純利益は、昨年10月に発生した生ハム製品の回収に伴う製品回収関連損失38百万円などもあり、4億48百万円（前年同期比199.3%増加）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、消費者の低価格志向を背景に価格競争が続きました。こうしたなか、当社は魚肉ねり製品、機能性食品の販売数量を伸ばしたものの、連結子会社の減少による水産調理食品の販売数量の減少や、魚肉ねり製品の販売単価の下落もあり、減収となりました。

これらにより、売上高は38億95百万円（前年同期比22.2%減少）、営業利益は1億60百万円（前年同期比39.2%減少）となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、国内消費が低調に推移するなか、当社は牛肉の販売数量減少や、食肉加工品の販売単価下落により、減収となりました。

これらにより、売上高は145億50百万円（前年同期比1.6%減少）、営業利益は3億11百万円（前年同期比17.4%減少）となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、震災の影響により配合飼料の国内生産量は減少いたしました。こうしたなか、当社は畜産用飼料の販売数量の減少と、魚価低迷により活魚の取り扱い量を減らしたことで、減収となりました。

これらにより、売上高は187億3百万円（前年同期比3.4%減少）となったものの、養魚用飼料の主原料価格が安定的に推移したことにより、営業利益は8億72百万円（前年同期比65.2%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ36億29百万円増加し、純資産が4億79百万円増加した結果、自己資本比率は15.6%となりました。

変動の主なものは、受取手形及び売掛金が28億17百万円、現金及び預金が6億50百万円増加し、負債では買掛金が23億80百万円、長期借入金が6億70百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、各種の政策効果などを背景に景気を持ち直しが期待されるものの、欧州の債務危機からくる国際金融不安の高まりもあり、海外景気の後退によるわが国経済への影響が懸念されます。

しかしながら、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、平成23年11月11日に発表の通期の業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,404,935	3,055,617
受取手形及び売掛金	5,471,723	8,289,338
商品及び製品	1,873,427	1,748,622
仕掛品	1,586,422	1,196,965
原材料及び貯蔵品	1,176,594	1,364,094
その他	200,375	337,909
貸倒引当金	△126,390	△192,304
流動資産合計	12,587,088	15,800,243
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,659,672	4,672,501
その他(純額)	5,898,005	5,737,602
有形固定資産合計	10,557,678	10,410,103
無形固定資産		
投資その他の資産	50,597	56,868
その他	5,466,454	5,927,040
貸倒引当金	△1,155,363	△1,058,028
投資その他の資産合計	4,311,090	4,869,011
固定資産合計	14,919,367	15,335,984
資産合計	27,506,455	31,136,228
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,851,947	5,232,351
短期借入金	11,790,501	11,059,708
未払法人税等	38,955	77,638
賞与引当金	274,534	141,332
その他	1,389,384	2,291,014
流動負債合計	16,345,323	18,802,045
固定負債		
長期借入金	3,815,501	4,485,815
退職給付引当金	1,494,709	1,592,814
資産除去債務	5,425	5,512
その他	961,470	886,919
固定負債合計	6,277,106	6,971,062
負債合計	22,622,430	25,773,107

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,455,000	4,455,000
資本剰余金	797,309	797,309
利益剰余金	△938,727	△489,870
自己株式	△6,254	△6,289
株主資本合計	4,307,327	4,756,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,071	109,732
その他の包括利益累計額合計	107,071	109,732
少数株主持分	469,626	497,238
純資産合計	4,884,025	5,363,120
負債純資産合計	27,506,455	31,136,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	40,863,023	38,749,963
売上原価	35,120,535	32,864,642
売上総利益	5,742,487	5,885,321
販売費及び一般管理費	5,363,830	5,225,344
営業利益	378,657	659,977
営業外収益		
設備賃貸料	77,659	77,533
その他	205,843	194,302
営業外収益合計	283,503	271,835
営業外費用		
支払利息	274,239	249,010
その他	65,404	63,044
営業外費用合計	339,643	312,054
経常利益	322,516	619,758
特別利益		
固定資産売却益	778	927
受取保険金	1,770	1,485
その他	8,067	—
特別利益合計	10,617	2,413
特別損失		
製品回収関連損失	—	38,205
その他	72,439	7,880
特別損失合計	72,439	46,086
税金等調整前四半期純利益	260,694	576,085
法人税、住民税及び事業税	92,201	81,182
法人税等調整額	17,998	12,262
法人税等合計	110,200	93,445
少数株主損益調整前四半期純利益	150,494	482,639
少数株主利益	514	33,782
四半期純利益	149,980	448,857

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	150,494	482,639
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105,414	5,462
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	△46
その他の包括利益合計	△105,439	5,416
四半期包括利益	45,055	488,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,674	451,517
少数株主に係る四半期包括利益	△5,618	36,538

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,008,423	14,788,828	19,370,026	39,167,278	1,695,745	40,863,023
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,219	68,506	1,083,403	1,219,130	332,562	1,551,692
計	5,075,642	14,857,335	20,453,430	40,386,408	2,028,307	42,414,715
セグメント利益	264,861	377,315	528,111	1,170,287	115,106	1,285,394

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,170,287
「その他」の区分の利益	115,106
セグメント間取引消去	23,810
全社費用(注)	△930,548
四半期連結損益計算書の営業利益	378,657

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,895,563	14,550,302	18,703,228	37,149,094	1,600,868	38,749,963
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,454	101,326	1,059,609	1,169,389	319,661	1,489,051
計	3,904,017	14,651,629	19,762,837	38,318,484	1,920,530	40,239,015
セグメント利益	160,989	311,795	872,385	1,345,170	158,759	1,503,930

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,345,170
「その他」の区分の利益	158,759
セグメント間取引消去	19,306
全社費用(注)	△863,259
四半期連結損益計算書の営業利益	659,977

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。